

事務事業 No./名 称	■サービス部門 □支 援 部 門 都整－47 施設整備事業(汚水)										
主管課	浄化センター			関連課		下水道河川課					
分野名	下水道・河川										
目標 (目標値)	生活環境の改善及び公衆衛生の向上に寄与し、公共用水域の水質の保全に資する。										
人口等のデータ	データ区分	25年度		24年度		23年度		備 考			
	人 口	177,895人		177,224人		177,204人		・各年4月1日 (住民基本台帳)			
	世 帯 数	80,295世帯		79,669世帯		79,217世帯					
	事業の対象者数	177,895		177,224		177,204					
運営資源状況	決算値(千円)	37,000		352,500		397,418					
	(国・県)	18,685		172,584		200,695					
	(負担金等)					169,761					
	(一般財源)	18,315		179,916		26,962					
	人員配置数	1.5人		1.3人		1.5人					
	人 件 費(千円)	11,420		10,286		12,850					
	協働のパートナー										
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	48,420		362,786		410,268		対象者1人当たりの 経費は、処理区域 人口として算出して います。			
	市民1人当たりの経費(円)	272		2,047		2,315					
	対象者1人当たりの経費(円)	272		2,047		2,315					
ベンチマーク(県内 外自治体や民間団体 との比較値)	団体名⇒										
指 標	評価	年度	22年度		23年度		24年度		25年度		最終年度(27年度)
		目標値									
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値									

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面)

(千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止			
施設整備事業	37,000	汚水排水施設整備事業の一部	195,900	今後の方向性	B	理由・手法	ポンプ場の万全な維持管理を継続しつつ、維持管理経費の削減を図る。
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	各ポンプ場の老朽化対策を講じる。 維持管理費の削減を行う。												
課題解決のための取組	改築工事に際し、効率の良い最新機種を採用して維持管理費の削減を図る。また、平成25年度からは七里ガ浜ポンプ場第2、極楽寺、東部、南部の各ポンプ場について順次、改築事業を進めている。							取組の結果	■解 決 ■未解決				
未解決の課題	施設の良好な維持管理を図り、平成27年度までに全ポンプ場の改築更新を完了する。												
中事業の評価	適切＝○要改善＝△(2面「評価の視点」を参照)			➡		①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○
今後の方向性 (課題解決に向けた取組 ・H26予算への反映)	汚水中継ポンプ場の機械・電気設備の改築更新について、国庫補助事業の活用を図りながら計画的に進める。							A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止		➡		B	
								※□事業完了					
評価者名				浄化センター所長				脇 一則					

(2面) 小事業・個別事業の評価

評価のポイント

評価の 視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

(単位:千円)

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△								
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性					
施設 整備事業	老朽化した汚水中継ポンプ場の機械・電気設備等の改築を行う。				○	○	○	○					
	主な 個別 事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△							
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性				
						542	汚水中継ポンプ場改築工事委託料	24,800	24,800	○	○	○	○
						542	汚水中継ポンプ場実施設計委託料	20,300	12,200	○	○	○	○
※□ 事業完了													
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△								
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性					
	主な 個別 事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△							
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性				
※□ 事業完了													
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△								
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性					
	主な 個別 事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△							
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性				
※□ 事業完了													
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△								
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性					
	主な 個別 事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△							
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性				
※□ 事業完了													
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△								
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性					
	主な 個別 事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△							
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性				
※□ 事業完了													